



図書館だより

令和4年度夏休み直前号



☆夏の特別貸出のお知らせ

夏休み前も特別貸出をいたします。読書感想文用にはもちろん、長いお休みを楽しむためにぜひ！

*全図書返却日：7月11日(月)・12日(火)3限始業まで

*特別貸出期間：7月12日(火)昼休み～20日終業日まで

この期間は通常の貸出しと違い、何タイトルでも借りられます。返却は新学期に入ってからになります。

*図書返却日：9月1日(木)・2日(金)

☆「第68回青少年読書感想文全国コンクール」課題図書

中学校の部

安田夏菜『セカイを科学せよ！』

M・G・ヘネシー『海を見た日』

千野境子『江戸のジャーナリスト 葛飾北斎』

高等学校の部

瀬尾まい子『その扉をたたく音』

隈研吾『建築家になりたい君へ』

中村玄『クジラの骨と僕らの未来』

全国学校図書館協議会と毎日新聞社が共催するこのコンクールには、中高それぞれ「自由図書部門」と「課題図書部門」があります。「課題図書部門」に応募するためには、上記の課題図書から選ぶ必要がありますが、そうでない場合は自由に選べます。自由に選んだ図書が現在図書館に所蔵していない場合でも、点字やデジターはデータがあれば提供することも可能です。ただし、少し時間をいただきますので、希望はできるだけ早く申し出てください。

☆図書館のあれこれ

今回取り上げるのは、「卒業生が書いた図書」です。ホームページ上ではすでに、大胡田誠さん、河合純一さん、三宮麻由子さん、広瀬浩二郎さん、福島智さん、堀越喜晴さんの6名を紹介しました。ここではまだ取り上げていない卒業生2人の著書を紹介いたします。なお、上記6名の卒業生については、以下のURLをご参照ください。

<https://www.nsfb.tsukuba.ac.jp/tosyo/tosho-intro.html>

木村敬一『闇を泳ぐ』 墨・点・音

これまで北京、ロンドン、リオ、東京と4回のパラリンピックに出場し、昨年東京大会では、100mバタフライで悲願の金メダルを獲得した、木村敬一選手が書いた半生の記録です。彼が本校でどのような中学・高校時代を過ごしたか。興味のある人は、ぜひ手に取って確かめてみてください。



木村愛子『いやしの鍼』 墨・(点字図書・音声デジター)

本校の卒業生であり元教員であった著者。この著書では、鍼が単にからだを治すためのものでなく、心の癒しにも大いなる効果があることを、さまざまな例を通じて詳しく紹介しています。鍼灸の世界の奥深さを感じる1冊です。

今回紹介した2冊に加え、ホームページで紹介している卒業生が書いた図書は、2階の図書室に別置してあります。

☆新着図書案内

以下に挙げる図書は、今学期図書館に入った図書の一部です。著者名・書名に加えて、現在サピエ等で用意できるものや本校に所蔵しているものがある場合は、明記してあります。ご活用ください。(墨：墨字 点：点字あるいは点字データ 拡：拡大 音：音声デジター テ：テキストデジター マ：マルチメディアデジター 着手：サピエあるいは本校で作成中)

なお、以前に同じタイトルを案内した場合も、別の形式が図書館所蔵となった場合(拡大図書が新たに入ったなど)は、再度掲載しています。

講談社青い鳥文庫

トーベ・ヤンソン『ムーミンパパ海へいく 新装版』墨・点

モーリス・ルブラン『ルパン対ホームズ 新装版』墨・点

壺井栄『二十四の瞳 新装版』墨・点

ルイス＝キャロル『ふしぎの国のアリス 新装版』墨・点

紫式部『源氏物語 新装版』墨・点

時海結以『平家物語』墨・点着手

沖守弘『マザー・テレサ』墨・点

その他

安田夏菜『セカイを科学せよ！』墨・点・音

M・G・ヘネシー『海を見た日』墨・点・音

千野境子『江戸のジャーナリスト 葛飾北斎』墨・点・音

瀬尾まい子『その扉をたたく音』墨・点・音

隈研吾『建築家になりたい君へ』墨・点着手・拡・音

中村玄『クジラの骨と僕らの未来』墨・点・拡・音

中谷彰宏『中学時代にガンばれる40の言葉』点・拡

濱野京子『その角を曲がれば』墨・点

今西乃子『犬たちをおくる日』墨・点

濱野京子『with you』墨・点・拡・音

吉野源三郎『君たちはどう生きるか』墨・点・拡・音・テ・マ

清水洋美『牧野富太郎 日本植物学の父』墨・点・拡・音

矢崎存美『ランチタイムのぶたぶた』点・拡・音

読みたい図書が見つかったら、遠慮なく声をかけてください。

